年　　月　　日

**石綿使用の有無に関する事前調査結果説明書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 発注者 | 住所 |  |  |
| 氏名 |  | 様 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 元請業者 | 住所 |  |  |
| 氏名 |  |  |
| 電話番号 |  |  |

大気汚染防止法第１８条の１５第１項 及び さいたま市生活環境の保全に関する条例第６１条第１項に基づく石綿使用の有無に関する事前調査結果について以下のとおり説明します。

|  |  |
| --- | --- |
| 解体等工事の場所 | さいたま市　　　　区（解体等工事の名称） |
| 解体又は改造・補修着手予定年月日 | 年　　月　　日 | 解体等工事の種類 | 　解体　・　改造又は補修 |
| 建築物等の概要 | □建築物（　□耐火　□準耐火　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）　）　　　　（　□木造　□ＲＣ造　□Ｓ造　□ＳＲＣ造　□その他（　　　　　　　）　）□その他工作物 |
| 竣工年　　　　　　年（着工年月日　　年　　月　　日） | 　延床面積　　　　　㎡ | 階数　地上　　　　階　　　　地下　　　　階 |
| 事前調査を行った者及び当該者が登録規定に基づく講習を受講した講習実施機関の名称等 | 氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属 |
| 講習実施機関の名称　（　□一般　□特定　□一戸建て等　□その他（　　　　　　　　　　　　　）　） |
| 調査を終了した年月日 | 　　　　　年　　月　　日 |
| 調査の方法 | □書面　□目視　□分析　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 事前調査結果 | 石綿含有建築材料の使用の有無 | □石綿有又は石綿みなし有□石綿無詳細は別紙１のとおり（別紙１は石綿含有建築材料の有無に関わらず添付すること） |
| 破壊しないと調査できない場所であって、解体等工事が始まる前に確認できなかった場所 |  |
| 事前調査結果の掲示 | 設置予定期間 | 　　　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日（解体等工事終了日） |
| 設置場所 | 別紙　　のとおり |
| 大気汚染防止法及びさいたま市生活環境の保全に関する条例における届出の要否 | ・大気汚染防止法第１８条の１７第１項に基づく特定粉じん排出等作業の実施の届出・さいたま市生活環境の保全に関する条例第６６条第１項に基づく石綿濃度測定計画書 |
| □要　□不要 |
| 特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の概要 | 別紙２のとおり | 石綿濃度の測定計画の概要 | 別紙３のとおり |

備考　１　石綿含有建築材料の使用が無い場合、別紙２・別紙３は不要。

　　　２　解体等工事中に新たな石綿含有建築材料を見つけた場合、再度説明すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 元請業者からこの書面の説明を受けました。 | 発注者へこの書面の説明を行いました。 |
| ２００２年　　月　　日 | ２００２年　　月　　日 |
| 発注者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　 | 元請業者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　 |

別紙２

**特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 特定粉じん排出等作業の種類 | 大気汚染防止法施行規則別表第７　１の項　建築物の解体作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等を除去する作業（次項及び５の項を除く）　２の項　建築物の解体作業のうち、石綿含有断熱材等を除去する作業（かき落とし、切断、又は破砕以外の方法で特定建築材料を除去するもの）（５の項を除く）　３の項　建築物の解体等作業のうち、石綿含有仕上塗材を除去する作業（５の項を除く）　４の項　建築物の解体等作業のうち、石綿含有成形板等を除去する作業（１から３の項、事項を除く）　５の項　石綿含有建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業　６の項　建築物の改造・補修作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等に係る作業 |
| 特定粉じん排出等作業の実施の期間 | 　　　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分における特定建築材料等の種類並びにその使用箇所及び使用面積 | １　吹付け石綿[レベル１]　　　　（　　　　　　　　　、　　　　　㎡）２　石綿含有断熱材[レベル２]　　（　　　　　　　　　、　　　　　㎡）３　石綿含有保温材[レベル２]　　（　　　　　　　　　、　　　　　㎡）４　石綿含有耐火被覆材[レベル２]（　　　　　　　　　、　　　　　㎡）５　石綿含有仕上塗材[レベル３]　（　　　　　　　　　、　　　　　㎡）６　石綿含有成形板等[レベル３]　（　　　　　　　　　、　　　　　㎡）詳細は別紙１のとおり |
| 特定粉じん排出等作業の措置 | 　□除去　□囲い込み　□封じ込め　□その他（　　　　　　　　　　　　） |
| 特定粉じん排出等作業の方法が法第18条の19各号に掲げる措置を当該各号に定める方法により行うものでないときは、その理由 |  |
| 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況 | 別紙　　のとおり※石綿濃度測定計画における測定位置図と兼ねることができる。 |
| 特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の工程の概要 | 別紙　　のとおり |
| 作業の掲示 | 設置予定期間 | 　　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日（解体等工事終了日） |
| 設置場所 | 別紙　　のとおり |
| 特定工事の元請業者の現場責任者の氏名及び連絡先 | 氏名 |
| 電話番号 |
| 下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡先 | 氏名 |
| 電話番号 |
| 石綿の飛散防止対策の概要 | □立入禁止措置　□湿潤化　□集じん・排気装置の設置□保護具・保護衣の使用　□作業中の負圧確認　□敷地境界等での石綿の濃度測定　□自動測定器による集じん・排気装置出口での測定　□作業場内の清掃□石綿含有建材の取り残しがないことの確認　□その他（　　　　　　　　　　　） |
| 石綿作業主任者の氏名 |  |

備考　１　解体等工事が特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）に該当する場合に作成すること。

２　特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況、特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）工程を明示した特定工事（石綿排出等工事）の工程の概要については、計画している作業方法等がわかるものを添付すること。（作業工程を示す日程表、図面等）

別紙３

**石綿濃度の測定計画の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 測定位置 | 別紙　のとおり |
| 石綿排出等作業の開始前 | 測定実施予定年月日 | 　　　年　　月　　日 |
| 石綿排出等作業の期間中 | 石綿排出等作業の場所及び測定実施予定年月日 | 石綿排出等作業の場所：石綿排出等作業の実施期間（実作業日数）：　　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日（　　　日） |
| 　　年　　月　　日 |
| 石綿排出等作業の場所：石綿排出等作業の実施期間（実作業日数）：　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日（　　　日） |
| 　　年　　月　　日 |
| 石綿排出等作業の場所：石綿排出等作業の実施期間（実作業日数）：　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日（　　　日） |
| 　　年　　月　　日 |
| 石綿排出等作業の完了後 | 測定実施予定年月日 | 　　年　　月　　日 |

備考　１　石綿の使用が無い場合、並びに石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板等[レベル３]のみ使用している場合、別紙３は不要。

　　　２　石綿排出等作業の期間が６日を超える場合、６日に１回の測定が必要。

　　　３　石綿の濃度の測定場所を示す測定位置図を添付すること。特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況と兼ねることができる。